

## 平成 19 年度(第 5 回)成果発表会アンケート集計結果

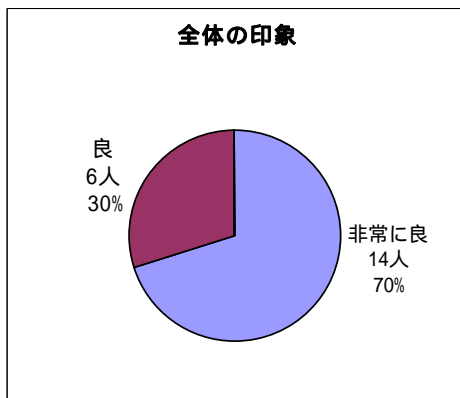
実施日:平成 19 年 8 月 23 日(木)

発表内容: 生産技術のテーマ紹介(総括): 中村 勝隆  
バイオリーチング等を活用した湿式製錬技術開発: 神谷 太郎  
製錬/リサイクルハイブリッドシステム技術開発: 天満屋 泰彦  
希少金属等高効率回収システム開発(計画): 神谷 太郎  
研究協力事業(チリ・製錬所煙灰の無害化金属回収技術): 市村 良二  
現場ニーズ等に対する技術支援:露天掘採掘計画手法の紹介: 大山 雅嗣

外部の参加者数:39 名

アンケート回答数:28 件

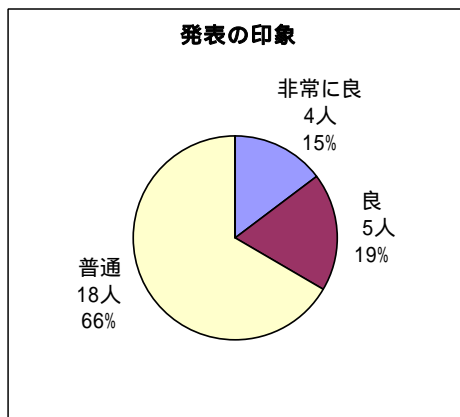
### 発表会に対するご意見



#### 発表会に対するご意見

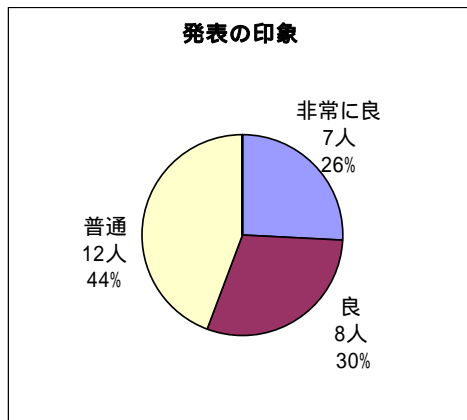
- ・ 質問時間が短いので、周囲を気遣って、逆に質問し難い雰囲気になっている。
- ・ かなり地味な基礎研究等が多いが、市場にマッチした内容の見直しを増やすことが必要と感じられた。
- ・ 配布資料は簡潔で大変見やすかった。
- ・ 全体的にわかりやすい説明で、資料の内容も良かった。

### 生産技術のテーマ紹介(総括)



1. 良かった点
  - ・ 組成、枠組みがわかりやすかった。
  - ・ 資料が見やすかった。
  - ・ 図が見やすかった。
  - ・ 生産技術のテーマの位置づけが分かった。
2. 悪かった点
  - ・ 字が小さくて見にくい。
  - ・ 内容の割りに時間が長すぎた。

## バイオリーチング等を活用した湿式製錬技術開発



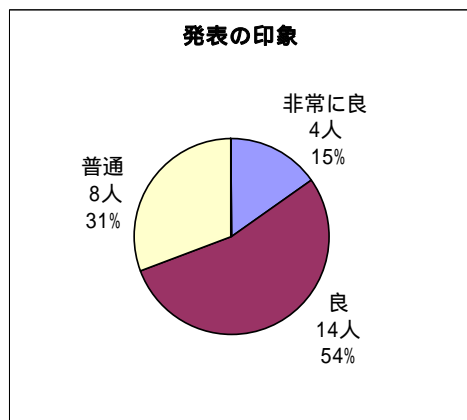
### 1. 良かった点

- ・硫化鉱のリーチング技術の実態が判った。
- ・発表はわかりやすかった。
- ・バイオリーチングの最近の状況が分かった。
- ・発表者の意図が分かり易かった。
- ・研究の概要と実施例が説明された。
- ・要点がよくまとめられており、わかりやすい。

### 2. 悪かった点

- ・短い時間で多くの内容をよく説明していた。今後の成果が楽しみである。
- ・研究内容自体は進んでいない印象。先、見通しはやや暗く思えた。
- ・基礎的なこと、初学的なことが無かった。
- ・今後の貧鉱の開発に。
- ・バイオリーチングの特徴、有効性をもう少し説明して欲しい。
- ・実験条件の記述が欲しい。
- ・バイオリーチングの現状を理解。しかし、実用化(特に sulphide)はどうだろうか。
- ・新日鉱 HD さんの成果を知りたかった。

## 製錬/リサイクルハイブリッドシステム技術開発



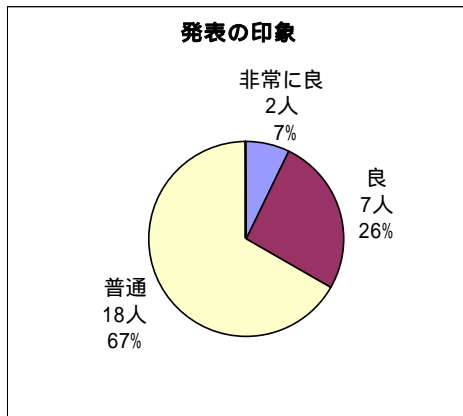
### 1. 良かった点

- ・進捗がよくわかった。成果がしっかりわかった。メリットが明確に出ていたと思う。
- ・非鉄製錬技術のリサイクルへの追用例として、判り易かった。
- ・目標達成が明確に示され、事業化へのプロセスがはっきりしていた。
- ・2つの命題(スラグ処理、希少金属回収)の目標をクリアした。
- ・図表がうまく使われ、分かりやすかった。目標値と達成値があり、具体的で分かりやすい。
- ・大きな成果をあげたことがわかりました。
- ・5年の目標と結果はよいようだが、Cost 的にはどうなのか。又、処理規模はどうなるのだろうか。

### 2. 悪かった点

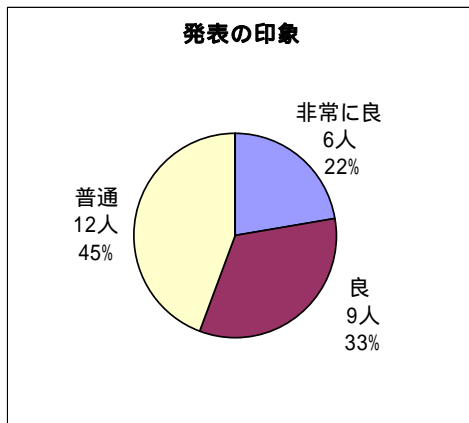
- ・実験結果のもう少し詳しい説明がほしい。
- ・水素吸蔵については、着手が早すぎたのではないか。

## 希少金属等高効率回収システム開発(計画)



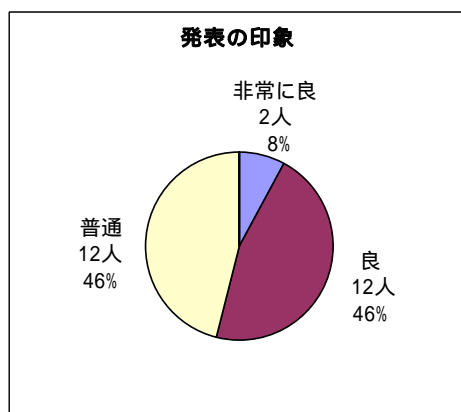
- 良かった点
  - ・ 図、説明がはっきりしていた。
  - ・ 今後の成果に期待。
  - ・ 開発目的が明確であった。
  - ・ 今後の方向が見い出せた。
  - ・ 概要がよくわかりました。
  - ・ 4ヵ年計画だが、目標達成の cost 計算がどうなるか？さらに実用化のメドと cost は？
- 悪かった点
  - ・ 進め方がいまひとつはっきりわからない。これから決定か？
  - ・ 分担者の役割予定を知りたかった。
  - ・ 量的なデータがあればと思う。

## 研究協力事業(チリ・製錬所煙灰の無害化金属回収技術)



- 良かった点
  - ・ データが多く、理解し易かった。コンセプトも明確だった。
  - ・ 実施適用の際の performance が判り易かった。
  - ・ 6年間の研究経過が時系列的に報告された。
  - ・ パイロットプラント実証試験データがあり、わかりやすかった。
  - ・ データをもとに説明があり、面白かった。
  - ・ 実用化に最も近いが。
- 悪かった点
  - ・ プラント建設費、維持管理費、減価償却費についても考慮すべき。
  - ・ もう少し時間を長くして、内容をしっかり説明して欲しかった。今後、どう展開していくのかが見えると良かった。(コスト次第だろうか)
  - ・ 目標値との差が明確でなく、コスト目標も完全に未達であった点が残念であった。

## 現場ニーズ等に対する技術支援: 露天掘採掘計画手法の紹介



- 良かった点
  - ・ この分野の技術的報告を聞くのは初めてだったので、興味深く聞いた。よくわからない者にもわかり易い発表だった。
  - ・ 現場の生々しさが感じられた。
  - ・ 現在の法規制の複雑さが理解できた。森林法をいかにクリアするかが明確になっている。
  - ・ 実際の図を使用して説明がされ、興味をもてた。
  - ・ 仕事の大変さがよく分かった。
  - ・ open pit の実務の理解。しかし終掘後の処理対策はどうなるのか。
- 悪かった点
  - ・ 日本の例(採石等)が多く、海外での事案の研究や、今後の新たな展開が欲しかった。

JOGMECの情報収集事業につきまして、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

この方向で進めてもらいたい。関係各所で報告し、PRして欲しい。

バイオ、リサイクル技術開発事業の今後の成果に特に期待。

鉄スクラップの高純度化にも取り組んで欲しい。(老廃スクラップを新断並にする)

議題、内容とも充実している。

その他、JOGMEC に対して、ご意見、ご要望がありましたらお書きください。

雑誌「金属」への御寄稿をお願いしたい。

PR に力を入れて欲しい。招待状(書類)も必要なのでは。

資源関連の報告テーマが時期を得ていて大変有益である。

LME で具体的にどうやってメタルの価格が決まるのかを教えて欲しい。(ベースメタル、レアメタル両方で)

以上